

## 第5 その他

## 1 東日本大震災対応

平成23年3月11日に宮城県沖を震源として東日本大震災が発生した。

群馬県ではこの災害に際して、被災直後から各種分野で関係機関と合同で支援を実施した。その中で、特にこころのケアに関する支援について概略を以下に記載する。

### (1) 群馬県心のケアチームの派遣

#### 1) 宮城県石巻市への「群馬県心のケアチーム」の活動

派遣期間：平成23年3月26日～3月30日(4泊5日1班)

派遣職員：当センター(医師1名、保健師1名)

県立精神医療センター(看護師1名、臨床心理士1名)

県障害政策課(事務1名)

活動内容：石巻市内、牡鹿半島の避難所の巡回相談、診療及び家庭訪問

活動実績：延べ件数 相談 390件 薬の処方 76件

#### 2) 福島県への「群馬県心のケアチーム」の活動

派遣期間：平成23年4月11日～6月10日(4泊5日8班)

派遣職員：当センター(保健師1名、事務2名)

県立精神医療センター(医師3名、看護師4名、臨床心理士1名、  
精神保健福祉士1名、事務2名)

群馬大学医学部附属病院(医師3名、看護師3名)

県内精神科病院(医師2名、看護師8名、臨床心理士2名、  
精神保健福祉士4名)

県障害政策課等(事務4名)

活動内容：郡山市、須賀川市、原発関連の避難所の巡回相談  
保健センターでの心の相談、健康教育  
中学校で事例相談

活動実績：延べ件数 相談 895件 薬の処方 167件

### (2) 群馬県内避難者に関する情報収集と支援

東日本大震災における県内避難者に関する地域活動について各保健福祉事務所から情報収集するとともに、保健福祉事務所、児童相談所、精神科病院からの個別の相談に対応した。